

2022年 環境経営レポート

【活動期間 2022年1月 ~ 2022年12月】

【目次】

環境経営方針

1. 事業活動の概要 (環境管理組織図含む)
2. 環境目標・実績
3. 環境活動の取組結果とその評価、次年度の取組内容
4. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反・訴訟の有無
5. 代表者による全体評価と見直し・指示



ジャパントラック大阪株式会社

2023年 3月 15日 発行



【環境経営方針】

【基本理念】

ジャパントラック大阪株式会社は、輸配送事業の取り巻く環境が厳しさを増し、人手不足が慢性化していく中、労働環境の改善に取組み、地域に密着した事業活動を展開していくことで、同業他社との差別化を図る。さらに、地球環境に与える影響を把握し、これらに関わる環境関連法規等を遵守し、地球環境の保全と環境に係わる社会貢献を目指します。

【環境経営方針】

1. 全従業員に環境方針を周知徹底し、環境保全に対する意識の向上に努めると共に社員一体となって省資源、省エネルギー、節水に取り組めます。
2. 輸配送の効率化・エコドライブの実施によりCO₂削減、事業活動での省資源・省エネルギー・節水・廃棄物の減量化に努めます。
3. 顧客製品の動脈・静脈物流ニーズに対応し、顧客の環境改善に貢献すると共に、低炭素社会・循環型社会の実現を目指します。
4. 環境関連法規則を遵守致します。
5. 環境経営の継続的な改善を目指して、取組状況を評価し、環境管理の見直し及び向上に努めます。

以上

制定日 平成19年4月22日

改定日 令和 2年9月 1日

ジャパントラック大阪株式会社

代表取締役 金築 秀人

1. 事業活動の概要

1) 事業所名・代表者氏名

ジャパントラック大阪株式会社 代表取締役 金築 秀人

2) 設立・資本金

設立年月日：昭和54年12月1日 資本金：5,000万円

3) 所在地

本社：兵庫県伊丹市大鹿6丁目68番地
宝塚営業所：兵庫県宝塚市山本南1-19-18
京都営業所：京都府八幡市八幡南山109-3
寝屋川営業所：大阪府寝屋川市池田旭町11-12

4) 環境管理責任者・連絡先

環境管理責任者 金築 励
連絡先：兵庫県伊丹市大鹿6丁目68番地
TEL：072-775-3300 FAX：072-775-2725

5) 事業活動内容

一般貨物自動車運送業、産業廃棄物収集運搬業
(産業廃棄物の収集運搬は、主たる業務ではなく運送に付帯して実施)

6) 対象事業所

本社、宝塚営業所、寝屋川営業所、京都営業所

7) 事業規模

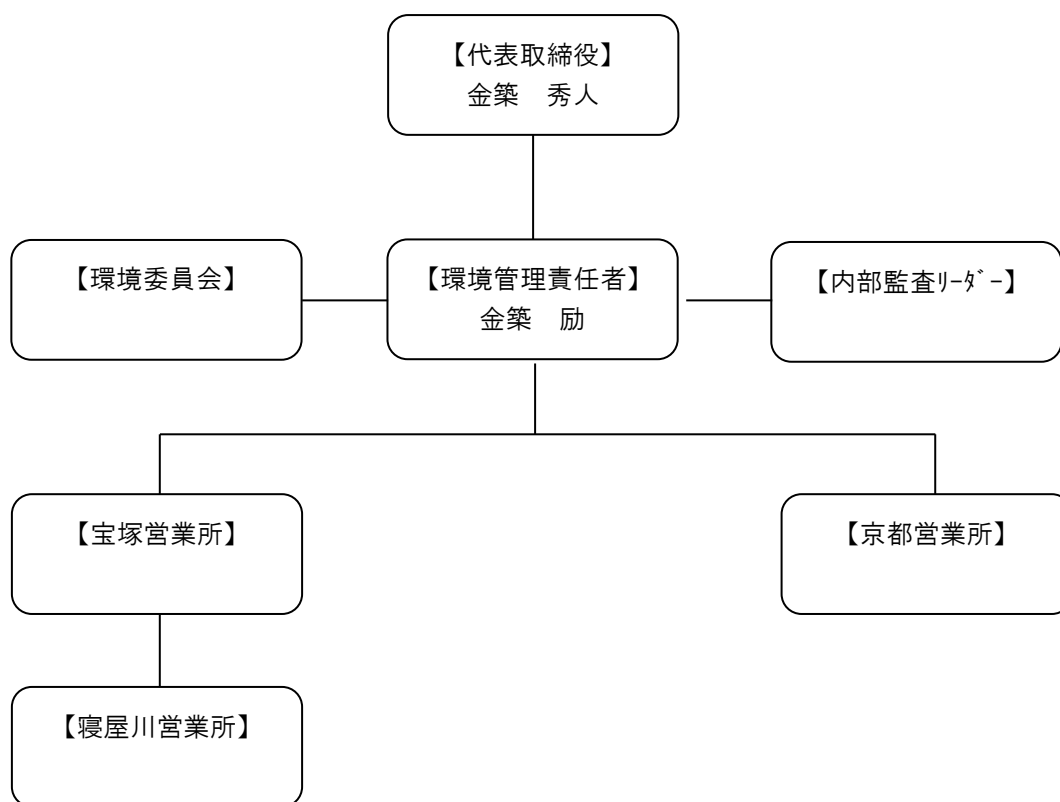
売上高 754百万円(2021年4月~2022年3月)

【参考：前年度 売上高 733百万円】

		宝塚 営業所	京都 営業所	寝屋川 営業所	本社	合計
従業員(人)		44	18	5	3	70
保有車輛 (台)	自家用	2	1	0	3	6
	営業用	37	19	5	0	62

上記営業車両62台の内、産業廃棄物収集運搬に使用する車両は、32台です。

8) 環境管理組織図



役 職	役 割
代表取締役	環境経営システム運営に責任を持つ最高責任者。PDCA サイクルの評価責任者。
環境管理責任者	最高責任者に代わって環境経営システムを維持する管理責任者。運用・改善を維持する責任を持つ。
環境委員会	最高責任者・環境管理責任者・EA21 推進メンバー（各所長）で構成し、年 4 回最高責任者が召集する。
内部監査リーダー	EA21 の運用状況を確認するための計画立案者。内部監査リーダー。

9) 産業廃棄物収集運搬に関して

①産業廃棄物収集運搬許可の状況

	許可先	許可番号	許可年月日	有効年月日
産業廃棄物 収集運搬業許可証	東京都	第 13-00-064816 号	平成 30 年 9 月 22 日	令和 5 年 9 月 21 日
	三重県	第 02400064816 号	平成 30 年 9 月 27 日	令和 5 年 8 月 15 日
	滋賀県	第 02501064816 号	令和 3 年 5 月 30 日	令和 8 年 5 月 29 日
	京都府	第 02600064816 号	令和 4 年 4 月 18 日	令和 9 年 2 月 24 日
	大阪府	第 02700064816 号	令和 3 年 7 月 12 日	令和 8 年 7 月 11 日
	兵庫県	第 02813064816 号	令和 1 年 11 月 1 日	令和 6 年 10 月 31 日
	奈良県	第 02900064816 号	平成 30 年 10 月 1 日	令和 5 年 9 月 30 日
	和歌山県	第 03000064816 号	令和 3 年 5 月 19 日	令和 8 年 5 月 18 日
	鳥取県	第 03104064816 号	令和 4 年 7 月 17 日	令和 9 年 7 月 16 日
	島根県	第 03200064816 号	令和 2 年 3 月 23 日	令和 7 年 3 月 8 日
広島県	第 03400064816 号	令和 5 年 4 月 23 日	令和 10 年 4 月 22 日	
特別管理 産業廃棄物収集 運搬業許可証	東京都	第 13-50-064816 号	令和 4 年 7 月 2 日	令和 9 年 7 月 1 日
	神奈川県	第 01451064816 号	令和 4 年 7 月 11 日	令和 9 年 7 月 10 日
	兵庫県	第 02853064816 号	令和 4 年 7 月 27 日	令和 9 年 7 月 26 日

②産業廃棄物収集運搬許可の範囲

廃棄物の種類	大阪府	京都府	鳥取県	広島県	三重県	滋賀県	和歌山	島根県	奈良県	兵庫県	東京都	神奈川県
廃プラ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
金属くず	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
ガラス陶磁器	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
木くず	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
紙くず	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
繊維くず	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
ガレキ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
ゴムくず	○					○					○	
汚泥	○	○	○	○	○	○			○	○		
動植物残渣	○	○	○	○	○	○				○		
廃油	○	○	○	○	○	○			○	○		
廃酸	○	○	○	○	○	○			○	○		
廃アルカリ	○	○	○	○	○	○			○	○		
廃石綿										○	○	○
種目数	13	12	12	12	12	13	7	7	11	13	9	1

③産業廃棄物収集運搬施設等

・収集運搬車両

車 両：4 t 箱車 19 台、4 t 平ボディ 1 台
2 t 箱車 11 台、1 t バン車 1 台 合計 32 台

・積替え・保管施設

場 所：兵庫県伊丹市下河原3丁目377番地2, 3, 6, 29, 30

面 積：27.8 m²以下

容 量：66.25 m³以下

種 類：廃プラスチック（廃タイヤ）

・産業廃棄物収集運搬量

令和4年	産業廃棄物収集運搬実績	419.57 t
	家電リサイクル法に基づく輸送	925.79 t

(参考：令和3年	産業廃棄物収集運搬実績	407.90 t
	家電リサイクル法に基づく輸送	955.23 t)

＝事業別売上割合＝

鉄鋼・一般貨物 45%、家電 35%、廃家電 15%、産業廃棄物 5%
※廃家電は、家電量販店への家電輸送に付随し、家電リサイクル法に基づく輸送

2. 環境目標・実績

1) 中長期目標

	環境 目標項目	基準年令和1年	令和2年 1%削減	令和3年 2%削減	令和4年 3%削減
二酸化炭素 排出量	合計 CO2 排出量削減	1,922,029 kg-CO2	1,902,858	1,883,598	1,864,358
	電力による CO2 排出量削減	22,177 kg-CO2	21,955	21,733	21,512
		44,893 kWh	44,444	43,995	43,546
	燃料消費による CO2 排出量削減	1,899,852 kg-CO2	1,880,853	1,861,855	1,842,856
		ガソリン L	11,138	11,027	10,915
軽油 L		726,361	719,097	711,834	704,570
一般廃棄物 排出量	廃棄物削減	15,900 kg	15,741	15,582	15,423
総使用水量	節水	654 m ³	647	641	634

※令和1年を基準とし、毎年1%の削減目標を設定。

※電力の二酸化炭素の換算係数は、0.494kg-CO₂/kWh。(JXTG エネルギーR3年公表:調整後)

※都市ガス等による二酸化炭素排出量は、非常に少ないため数値から除く。

※化学物質の使用はありませんので、目標設定していません。

※産業廃棄物(廃油・廃プラ)の排出量は、運送事業者であり、削減目標が困難の為に除く。

2) 今期の目標及び実績

項目		H30 実績	R01 実績	令和4年		達成率 実績 目標	目標 達成
				目標	実績		
総排出量削減	kg-CO2	2,049,753	1,922,029	1,864,358	1,593,501	85.4	○
電力のCO2 排出量削減	kg-CO2	25,035	22,177	21,512	19,533	90.8	○
	kWh	36.23	44,893	43,546	39,540	90.8	○
燃料のCO2 排出量削減	kg-CO2	2,024,718	1,899,852	1,842,856	1,572,993	85.3	○
	ガソリン L	11,705	11,138	10,804	9,591	88.7	○
	軽油 L	761,160	726,361	704,570	601,063	85.3	○
一般廃棄物 排出量削減	kg	16,900	15,900	15,423	8,910	57.7	○
使用水量削減	m ³	683	654	634	525	82.8	○

※令和1年を基準とし、毎年1%の削減目標を設定。

※電力は、JXTG エネルギー(排出係数:0.494 kg-CO₂/kWh)(R3年公表:調整後)

※都市ガス等による二酸化炭素排出量は、非常に少ないため数値から除いています。

3. 環境活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

1) 環境活動計画の取組結果と評価

目標項目	取組目標・計画	達成状況を含む評価
使用電力の削減	目標：21,512 kg-CO2	実績：19,533 kg-CO2 目標達成ではあるが、昨年度より使用量が悪化しているため、再度、節電の意識向上に努める。
	掲示等により節電の呼びかけ	再度、社内教育等により、意識向上に努める。
自動車燃料の削減	目標：1,842,856 kg-CO2	実績：1,572,993 kg-CO2 長距離の仕事が減少している為、軽油の使用量が減少し為、目標達成。次年度も、燃費管理を徹底して管理するように取り組む。
	車両点検等の毎月報告	月1回の安全会議等を実施。
一般廃棄物排出量削減	目標：15,423 kg	実績：8,910kg 資源ゴミの分別を徹底する。
	可能な限り再資源化	意識向上に努める。
使用水量の削減	目標：634 m ³	実績：525 m ³ 大型車両の減車の影響か使用量が減少。引き続き節水の意識向上に努める。
	掲示等により節水の呼びかけ	再度、社内教育等により、意識向上に努める。
その他取組	社員教育	コロナ感染拡大予防の為、未実施。
	デジタコ点数制度の推進	運転者に個別に指導を実施
	緊急事態対応訓練	実施

2) 次年度の取組内容

- ・大型トラックの減車により、軽油の使用量が減っている為、結果的に目標達成が出来ている。次年度以降も引き続き、デジタコ手当の制度を継続して実施し、運転手のエコ運転の意識向上を図る様に努め、車両毎の燃費改善によりさらに目標達成に努めます。
- ・代替計画を設定し、ハイブリッド車・低燃費車両などの燃費の良い車両に代替をする必要があります。

4. 環境関連法等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反・訴訟等の有無

①当社が遵守しなければならない主な環境関連法規等は、次の通りです。

主たる環境関連法規の名称	遵守状況
廃棄物処理法	遵守
自動車NOx・PM法	遵守
道路運送車輛法	遵守
道路交通法	遵守
消防法	遵守
労働安全衛生法	遵守
使用済自動車資源化法	遵守
下水道法	遵守
兵庫県環境条例	遵守
大阪府環境条例	遵守
京都府環境条例	遵守
アイドリングストップ条例	遵守
水銀汚染防止法	遵守
地球温暖化対策法	遵守
フロン排出抑制法	遵守

②違反・訴訟

環境関連法規等に関し関係当局よりの違反の指摘、訴訟は過去ございません。

③苦情等の申入れは、現在一切ございません。

5. 代表者による全体評価と見直し・指示

大型トラックの減車により長距離の稼働が減ったことで、軽油の使用量が減少した結果、二酸化炭素の排出が改善された。今後の課題は、ドライバー不足の解消に努めて、同時に、燃費改善を図る取り組みを徹底する必要がある。

以上

環境活動レポートの対象期間・発行日

対象期間：2022年1月1日 ～ 2022年12月31日

発行日：2023年3月15日

次回発行予定日：2024年3月20日